

令和7年度 第2回 座談会 「アレコレ住まいのかたり場」in手鎌地区公民館 が開催されました！

【日 時】 令和7年11月18日(火) 10:00~12:00

【場 所】 手鎌地区公民館

【参加者】 手鎌校区民生委員・児童委員協議会役員 10名

【講 師】 一般社団法人 全国古民家再生協会 井上静夫 氏
一般社団法人 住教育推進機構 山城京子 氏

<空き家相談窓口の紹介等>

ありあけ不動産ネット協同組合から、安心して相談できる「空き家・空き地相談窓口」(新栄町16-10 TEL:0944-55-3585)の案内がありました。

大牟田市からは、家の“終活”を考えるための「家ンディングノート」を紹介しました。家が新しいから、“住まい”的在り方を家族みんなで継続的に考えていくことが大事になります！



<カードゲーム>

二つの班に分かれ、グループでカードゲームをしながら意見交換をしました。

「近所に欲しい店や施設は？」、「危険で危ない！危険な場所は？」など、いろいろな問い合わせがカードには書かれています。

めくったカードのテーマをもとに、気軽に自分の思い出などを伝え合い、楽しい交流が進んでいきました。

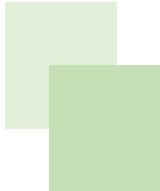
【カードゲームのルール】

- 配られた赤、青、黄のカードの中から質問を選択します。
(答えたくないカードは選ばなくてよい)
- その質問に対し、自分の考えを言います。
(選択肢がある場合はその中から選ぶ)
- 話を広げましょう。
(アドバイスなども聞く)
- 否定はしません。
(他人の意見を聞く)



質問① 近所にほしいお店・施設は？

- (意見) コンビニはあるが、ドラッグストアが近くにほしい。
甘木の方は、大型スーパーに何でもある。
金融機関や医療機関が近くにない。
移動ストアが週に1回来るが、運搬手数料など追加負担が気になる。
タクシーを使ったとしても「行く」ことが嬉しいし、大事。



質問② 昔の家と今の家はどう違う？

- (意見) 自分の家と娘の家では、気密性や断熱性が違う。
壁の量は減ったが耐震性は上がっている。
窓が小さくなつた。

質問③ 近所で危ない！危険な場所は？

- (意見) 水路沿いの道なのに、ガードレールがない所がある。
浸水する道路がある。

質問④ 老後も今の家に住み続ける？

- (意見) 今の耐震基準は満たしていないけれど、住み続ける。
住めるうちは住んで、一人になったときは施設など考える。
できるなら子供には戻ってきてほしい。盆・正月に帰省したときに話をする。
元気な内に話せば、前向きな話ができる。
家シディングノートの置き場所はわかるようにしておかないと！

